

# スローライフだより 42

~Think globally, act locally~

第42号  
特定非営利活動法人  
スローライフ宮崎

〒880-2114 宮崎市大字富吉793番地1  
TEL/FAX 0985-62-4233  
<http://www.slow-life.or.jp>

## 生き生き市民農園 !!



4月の第2市民農園の様子です。



## 行事報告

- |    |          |                                      |
|----|----------|--------------------------------------|
| 1月 | 25日      | プロスポーツ選手春季キャンプ前の生目の杜運動公園周辺ボランティア清掃   |
| 2月 | 1日<br>3日 | プロスポーツ選手春季キャンプ開始（生目の杜運動公園）<br>第4回役員会 |



## 第12回通常総会のご案内

下記の通り総会を開催致します。スローライフ宮崎の会員の皆様には別途案内文書を送付致します。参加の程宜しくお願い致します。

日時：平成27年5月28日（木）<sup>記</sup> 午後6：00～ （下富吉公民館）



### 生目小生き生き学習田植え

日時：平成27年5月11日（月）午前9：00～  
場所：生目幼稚園近く田んぼ  
（昨年度田んぼの隣）  
雨天予備日：5月12日（火） 時間は変わりません。

### 宮崎西小学校田植え事業

日時：平成27年5月14日（木）午前9：00～  
場所：大塚台団地下田んぼ  
（昨年度と同じ田んぼ）  
雨天予備日：5月15日（金） 時間は変わりません。

## 継続は力、広報は光



元宮崎公立大学教授  
初代地域研究センター長  
玉木 徹志

昨2014年10月10日深夜、横浜の自宅で朝日デジタル版を開き驚いた。

当日挙行の生目神社めぐね供養の様子が動画付きで詳しく紹介されている。NPO法人長谷川五一理事長のコメント「新天地でまた、役立ててほしい・・・」

目頭が熱くなると同時に、想いは15年前に遡る。当時、生目地域は道路整備、公園建設などで激変する中、生目商工会が地域活性化を模索、2000年8月に「地域問題に関する懇談会」を開催。宮崎公立大でコミュニケーション論の教員であった私に講演を求められた。「ディスカバリーキメ～生目のお宝再発見～」なるテーマで幾つかの提案を試みたが、その中の一つがめぐね供養であった。地域の歴史的な価値に現代的意味付けをして実践する地域活性化という狙いだ。

私には具体策はなかったものの、地域のみなさんが知恵を出し合って計画し、その年の10月10日、目の愛護ディと絡めて実行された。その強い行動力に感動する。そして15回も継続させた熱意に敬服する。クマもんが評判になると雨後の筍のように各地でゆるキャラ騒ぎということもなく、生目神社のめぐね供養はボランティア団体による海外での再利用など他者が真似のできない独自性を発揮し、地元の人々の汗と浄財で運営される。だからこそ遠い横浜にいても、その日の内に私の目に触れることになる。広報は知らせたいことではなく知りたいことを調べて正確に述べるべきである。その意味で広報は交報である。

生目地域のまちおこしの活力は3年目の2003年NPO法人スローライフ宮崎の立上げ、2005年の季刊誌スローライフだよりの発行と続き、めぐね供養やいきめの杜での多様な活動が発信されている。更に、ホームページにより全国への情報発信も続けられている。情報過多の時代に官やマスコミなどの巨大発信装置にばかり頼らず、独自の発信もアイデアと工夫で行える時代となった。

ついふた月前、中国で世界を驚かせることが起きた。2月28日、山西省の一女性が「穹頂之下」というタイトルで1時間44分の動画をインターネットに投稿、一日で1億人の中国人が視聴しその後も続々と視聴者が増えたという。穹頂之下とは丸い天空の下という意味で、中国の大都市で大問題とされる「PM2.5大気汚染」に対する告発番組である。車の排気ガス、化学工場、建築、造成現場からの大気汚染はここまで来ているが、政府や大企業は対策を真剣に考えていないという告発で、中国の特に若い世代に強烈なインパクトを与えたようである。3月4日から始まる全人代に向けての告発でもあった。政府はあわてて回線を閉じ、すぐに中国では受信出来なくなったという。しかし他国では、日本でもインターネット検索で穹頂之下と入力すれば見る事ができる。国や政府の面子を考慮せず、市民の立場から科学的客観的に分析された内容で優れたプレゼンテーションをすれば、万人の共感を得ることを示している。

生目の地域活動と中国の新しい広報の出現を見て「継続は力なり、広報は闇を照らす光なり」ということを改めて感じた次第。

生目だけではない。宮崎市の広報も洗練されてきた。毎月の広報誌も市民が大勢登場し、明るい生活を謳歌する。年に一度の東京での宮崎市人会（通称てげてげ会）では会長谷道夫氏、戸敷正市長らが絶妙な演出で会場を沸かせる。今年は「スポーツと癒しの生目」の活動を演出されてはいかが？

スローライフ宮崎の季刊誌「スローライフだより」は現在41号まで継続されている。33号（平成25年1月20日）より副題に「Think Globally, Act Locally」と謳われている。文字通りの活動に生目地域は更に挑戦し続けていただきたい。



## 生目の杜運動公園周辺のボランティア清掃

2月はプロスポーツ選手が生目の杜運動公園で春季キャンプを行います。生目の杜運動公園にお越し下さる方々が気持ちよく過ごして頂けるように心をこめて1月25日に清掃活動を行いました。今回34名の方にご参加頂きました。朝早く時間からの活動でしたが、多くの方に参加頂きました。



公園周辺を手分けしてまわり、ゴミを拾いました。

ご協力ありがとうございました。

## 生目の杜運動公園アイビースタジアムスタンド清掃

福岡ソフトバンクホークスのキャンプ期間中にスタンド清掃の委託を受けました。練習日には10名で、練習が終了する4時頃から、ゴミ拾いやいすを拭いたりなどの作業を行いました。



# 生目の杜運動公園の花壇植栽

春季キャンプ期間中にアイビースタジアム前の花壇にパンジーを植栽しました。黄色と白色でホークスカラーに仕上げてみました。



アイビースタジアム前の花壇の装飾は初めて行いました。今年の春季キャンプのアイビースタジアムは、少し色彩が増えた景色となったような気がしました。



## 生き生き市民農園の利用者募集中です！！

第1、第2、第3市民農園に空きが若干あります。詳細は事務局までお問い合わせください。

(事務局・・・62-4233 長谷川理事長・・・090-3737-9917)



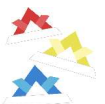
### 4月～7月の予定

- 4月 下旬 生目の杜運動公園円形プロムナード花壇植栽
- 5月 11日 生目小学校生き生き学習田植え (4月30日 田植え前授業)
- 5月 14日 宮崎西小学校田植え (5月1日 田植え前授業)
- 5月 中旬 平成27年度第1回役員会
- 5月 28日 第12回 スローライフ宮崎通常総会



### 委託業務関係

5月～7月	駐車場料金徴収員会議	スローライフ事務所
毎月第1火曜日	花壇管理者会議	スローライフ事務所
毎月第2火曜日	土、日、祝日、キャンプ期間中	駐車場料金収納・送迎車両誘導
※ 駐 車 場		(10:00～18:00)
※ 花 壇 管 理	随 時	



### お便り大募集！ 43号(7月発行予定)、44号(10月発行予定)

スローライフ宮崎では、皆さんからのお便りや、こんな企画があったらいいなという声を募集しています。また、写真(返却いたします)も大歓迎！！お葉書やFAXをお待ちしています。

(TEL/FAX 0985-62-4233)



## 編集後記



井の中のカワズは大海を知らないが、井の中からでも天空の深さ、青さは知ることができる。井の中の小社会、小宇宙からでも大宇宙(フヘン)へきつとつながるはず。どうのこうの言っただって、自分が住んでいるここ生目からしかはじまらない。生目を地球、宇宙の中心と考えられれば、自分の中のワクを超え、他者を大事にし、ラクな生き方ができ、宇宙へつながる考え方ができるようになるのではないか……。いつでも、どこにいても瞬時に情報が得られるようになった現代の若い人達はどう思っているのか解かりませんが……。

玉木教授に初めて「スローライフだより」の副題～Think Globally, Act Locally～にふれていただきました。ありがとうございました。

(長谷川)